

2025年

## 井村臨床研究賞(第18回)の公募

現在全世界で高齢化が進み、心血管系疾患、糖尿病・肥満などの内分泌代謝疾患が増加し、対策が急がれています。これらの疾患は、遺伝素因と環境因子の相互作用によって起こる多因子疾患で、胎生期から小児期までの早期環境の影響も大きいことが知られており、ライフコース全体にわたるヘルスケアの重要性が明らかになっています。

当財団はこうした広い視野に立って、健康加齢医学領域で優れた成果を挙げた研究者またはグループを顕彰するため、本年は井村臨床研究賞候補者を公募いたします。

### 井村臨床研究賞

**趣 旨** 胎生期から高齢までの加齢に伴う身体機能の変化の機構と、それに関連して起こる心血管系疾患、内分泌・代謝疾患などの成因、病態、診断、治療などに関する人を対象としてなされた臨床健康加齢医学研究(橋渡し研究、疫学研究も含む)で優れた業績を挙げた国内の研究者またはグループに贈呈します。

**贈 呈 数** 1名または1研究グループ

**内 容** (1) 賞状 (2) 賞牌 (ゴールド・メダル)  
(3) 副賞 (研究助成金 200 万円)

**締 切** 2025年4月20日 (郵送の場合は、当日消印分を認めます)

**応募規定** (1) 他薦に限る (2) 研究分野: 上記趣旨のとおり  
(3) 推薦書: 以下の5項目の資料を財団規定の用紙により作成し、財団事務局に送付願います。

なお、規定用紙は当財団のホームページ (<https://www.rfha-jpn.org>) で開示していますのでダウンロードして下さい。

- ① 履歴事項                      ② 推薦理由                      ③ 研究業績概要  
④ 主要文献リスト                      ⑤ 主要論文の別刷(5編以内、コピー可)

**審 査** 審査は当財団の井村賞選考委員会で行い、8月上旬に結果を通知する予定です。

**授 与 式** 2025年12月 京都市で開催の健康加齢医学シンポジウム会場で行います。又、そのシンポジウムでは井村臨床研究賞受賞記念特別講演をお願いする予定にしております。

**既受賞者** 受賞者名と受賞研究課題は、当財団ホームページに開示しています。

その他お問合せは下記まで。ただし、審査経過等のお問合せには応じかねます。

**公益財団法人 健康加齢医学振興財団**

〒606-0805 京都市左京区下鴨森本町15番地生産開発科学研究所3F

TEL・FAX: 075-744-0070

E-mail: [info@jvdrf.or.jp](mailto:info@jvdrf.or.jp)